NEWS RELEASE

Tokyo Panorama Line

２０２６年１１月５日
東京モノレール株式会社

「Mandai Wildlife Group」と連携し、SJ60 を記念した特別列車を運行します

東京モノレール株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：宮田　久嗣、以下「東京モノレール」）は、日本・シンガポール外交関係樹60周年（SJ60）を記念し、マンダイ・ワイルドライフ・グループ（Mandai Wildlife Group）と連携した「SJ60 記念列車」を運行します。

Mandai Wildlife Group は、シンガポールを代表する自然と野生動物の観光エリア「マンダイ・ワイルドライフ・リザーブ」の運営・管理を担う企業です。世界的に知られる野生動物公園を擁し、訪れる人々に野生動物の魅力あふれる世界を体験する機会を提供しています。本企画を通じて、東京モノレールは路線愛称「東京パノラマライン」の魅力を国内外へ発信してまいります。



1 SJ60 記念列車の運行

マンダイ・ワイルドライフ・グループによる特別デザインの車内広告を展開し、オリジナルヘッドマークを掲出した特別列車を運行します。車両ごとに各パークをイメージしたデザインで装飾し、没入感のある空間を演出します。

（1）運行期間

2026 年 11 月7日（土）～12 月 25 日（金）

（2）運行区間

東京モノレール羽田空港線（モノレール浜松町駅～羽田空港第 2 ターミナル駅）

（3）車両形式

10000 形（10011 編成）

（4）掲出箇所

① まど上ポスター（全 12 種）
② 車内ポスター（全 9 種）
③ ヘッドマーク



＜ヘッドマーク（イメージ）＞

【掲出物の一例】※ 画像は全てイメージとなります。



＜まど上ポスター（全 12 種）＞



＜車内ポスター（全 9 種）＞

＜Mandai Wildlife Reserve について＞
シンガポール北部に位置するマンダイ・ワイルドライフ・リザーブは、野生動物や自然の魅力を五感で体感し、動物たちの興味深い世界に触れられる、没入感と意義のある体験を提供する自然・野生動物の観光エリアです。
世界的に知られる野生動物公園をはじめ、屋内型アトラクション、宿泊施設を備えるほか、マンダイ・ボードウォークや遊び場、飲食・ライフスタイル施設など、誰もが自由に利用できる緑豊かな公共空間も広がっています。

【注意事項】

・ 運行情報は、ご利用日当日に駅係員またはお客さまセンターにお問い合わせください。
　※ 車両の運用上、運行しない日もございます。
・ 駅・車内での写真撮影の際には、他のお客さまの映り込みを防ぐなど、周囲の方にご配慮ください。
・ 通勤時間帯など混み合っている車内では撮影をご遠慮ください。また、それ以外の時間帯も撮影マナーに十分お気をつけください。
・ 終点駅では、一旦降車してください。（乗り続けることはできませんので、ご注意ください）

2 SJ60 記念施策の目的

本施策は、日本・シンガポール外交関係樹立 60 周年を記念する取組として実施するものであり、両国の人的交流と観光交流の促進を目的としています。訪日を検討するシンガポールの旅行者への認知向上に加え、日本国内においてシンガポール観光の魅力を発信することで、双方向の交流促進を図ります。また、海外の観光関連事業者との連携実績を積み重ねることで、国際空港アクセス鉄道としての東京モノレールのブランド価値向上を目指します。

東京モノレールは、2025年11月1日より、路線愛称「東京パノラマライン」を導入しています。

Tokyo Panorama Line

羽田に着いた瞬間から旅のワクワク感を
お届けするノリモノへ。車窓いっぱいに広がる
絶景と東京の魅力を感じながら
“走る体験スポット”として進化しています。

本資料は、SDGs推進の観点からUD（ユニバーサルデザイン）フォントを使用して作成しています。